

(別紙)

大豆多収研究発表会
ー 農研機構発！多収新品種、新技術で目指す大豆単収 350 kg！ ー
開催要領

- ・ 開催日時：2025 年 2 月 18 日（火）13:00～16:50（開場 12:30）
- ・ 開催場所：レソラホール
福岡市中央区天神 2 丁目 5-55 5 階
- ・ 定員：会場 200 名、オンライン 500 名
- ・ 共催：農研機構九州沖縄農業研究センター
農林水産省 九州農政局
全国農業改良普及支援協会
- ・ 参集範囲
農業生産者、農業関係団体、行政機関、試験研究機関、民間企業、大学
- ・ 問い合わせ先
農研機構九州沖縄農業研究センター暖地水田輪作研究領域長 大段秀記
〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉 496 電話：0942-52-3101（代表）
Email: kyusyu_daizu_2025@ml.affrc.go.jp
- ・ 議事次第

（敬称略）

 1. 開会挨拶 13:00～13:10
農研機構九州沖縄農業研究センター 所長 澁谷美紀
 2. 講演
 - ・ 九州地域の大豆をめぐる事情 13:10～13:30
農林水産省九州農政局生産部生産振興課 課長補佐 庭瀬 功
 - ・ 収量が高く豆腐に利用できる新品種「そらみのり」 13:30～14:00
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域
作物育種グループ 上級研究員 大木信彦
 - ・ 高能率と排水性を両立する新播種技術「ディスク式高速一工程播種」 14:00～14:30
農研機構九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域
スマート水田輪作グループ 上級研究員 松尾直樹
 - ・ 水田転換畑での排水改善に有効な「カットブレーカー」 14:30～14:50
農研機構九州沖縄農業研究センター 研究推進部
事業化推進室 室長 高橋将一

休憩 14:50～15:10 (20 分)

3. パネルディスカッション

「大豆単収 350 kg へのロードマップ 新品種・新技術の導入効果と課題」 15:10～16:40
司会 農研機構九州沖縄農業研究センター 所長 澁谷美紀

パネリスト（登壇者は変更になる場合があります）：

「そらみのり」導入生産者 ネットワーク大津株式会社 徳永浩二
「ディスク式高速一工程播種」導入生産者 農事組合法人熊本すぎかみ農場 永廣徹朗
「そらみのり」「ディスク式高速一工程播種」導入生産者 株式会社農匠なごみ 東鉄兵
「カットブレーカー」導入予定生産者 農事組合法人富久 貝田晴義
株式会社森光商店 食料事業部 課長 岡田和彦
他講演発表者

4. 閉会挨拶

16:40～16:50
農林水産省九州農政局 次長 渡辺裕一郎